

「第5回 全国高校生介護技術コンテスト」課題

<事前課題>

課 題	状 況	秋田淳子さん（80歳・女性）は、3年前に脳梗塞を発症し、その後遺症で右上下肢麻痺になりました。介助があれば、立つことができます。支えれば、一歩足を前に出すこともできます。更衣、移乗は一部介助が必要です。
	健康状態 心身機能 身体構造	3年前に発症した脳梗塞の後遺症で右上下肢麻痺。 視覚、聴覚は80歳の平均的な状態（補聴器、眼鏡使用無し）。 自歯なし（全部床義歯）。
	活 動	移動は車いす。時間はかかるが、自走可能。長距離の移動時は車いすが右に曲がっていき、思うように進めないことがある。 立位介助が必要。支えれば一歩足を出すことが出来る。 更衣、移乗にも一部介助が必要。 食事は箸、スプーン、フォークなどを使用し自立。 排せつはトイレにて一部介助。尿意等あり。夜間は本人の希望によりポータブルトイレを使用。 簡単なコミュニケーションは可能。（単語程度は理解可能） 本来の利き手は右。
	個人因子	女性。80歳。22歳で嫁いってから65歳まで夫婦で豆腐店を営んでいた。早寝早起きの生活習慣は現在も保たれている。15年前、5歳年上の夫が心筋梗塞に罹り、店は閉めた。几帳面な性格で常に身きれいにしていたと思っている。また、食事をとても大切にし、食べきれない時にはとても申し訳なさそうにする。料理も得意で、店では手作りのお総菜も販売しており、近所の人からも評判が良かった。
	環境因子	3年前、脳梗塞を発症し救急病院に2週間入院。その後、療養型病院でのリハビリ後、半年前に現在の介護老人福祉施設に入所。自宅は店を閉めた後改築し、長男夫婦と夫とで暮らしていた（夫は10年前に死去）。同じ市内には孫世帯も暮らしており今年ひ孫（女児3歳）が七五三を迎える。
使用できる 物品	ベッド：楽匠Z KQ-7731 マット：プレグラーマットレス 91cm幅KE-551 車いす：ニッシンEX-M3（自走用） 介助バー：スイングアーム介助バー KS-096A ベッドサイドレール：KS-161-Q クッション：エンジェルC-KT2230、オカモトビーズパッド0-5、オカモトビーズパッド0-3 床頭台：シーホネンスPT6101 ポータブルトイレ：W590×D510×H770 衣類：カーディガン1種 寝衣2種 日常着2種 洗面用具：義歯用歯ブラシ コップ タオル類：バスタオル1枚 フェイスタオル1枚 ハンドタオル1枚 その他：枕1 綿毛布1枚 手指消毒用アルコール1	

<当日課題>

秋田淳子さん（80歳・女性）は3年前に脳梗塞を発症し、右片麻痺になりました。

半年前に現在の介護老人福祉施設に入所しました。立ち上がりには介助が必要ですが、支えれば一歩足を出すことも出来ます。移動には車いすを使用しています。時間がかかりますが車いすの自走も可能です。移乗には一部介助が必要です。更衣にも一部介助が必要です。

今年ひ孫（女兒、3歳）が七五三を迎えるため、その姿が見られることをとても楽しみにしています。

現在16時半です。今日のレクリエーションはちぎり絵でした。秋田さんは「ひ孫の七五三にプレゼントしたい」と、先週から写真立ての飾りを作っています。「なかなか上手に出来ないで時間がかかるけど、ひ孫の喜ぶ顔を想像したら頑張れる」と、他の人よりも早く、14時半からホールへ出かけ、集中して作っていました。16時過ぎになり、ようやくおやつのお餅とお茶を摂取しました。その後、「疲れた。横になりたい。」と、自力で自室に戻りました。

部屋に戻った秋田さんが、カーディガンを脱ぎ、ベッドの上に側臥位で休めるように介助を行って下さい。